

私の小さな宝物

復員時に着用していた巻脚絆



2022.02.28 撮影

陸士59期の私にとって、広島は何かと縁が深く、もっとも身近に感じる都市です。

昔の話になりますが、当時士官学校の生徒数を機密にするために中隊の名前を地名で呼んでいました。私の予科士官学校の中隊名は衣川隊（平泉の近く、衣川の戦いで有名）で、なんと本科では安芸隊でした。

上の写真は終戦時着用していた巻脚絆で、「安ノ三」は安芸中隊の3区隊という意味です。

もちろん、広島との縁はそれだけではなく、戦後仙台に住んでおられた広幼の43期、同期、45期の方々とも親しく交際させて頂きました。また、私はいまだに仙台宮城野ライオンズクラブに所属していて、長い間御地の広島ニューライオンズクラブと姉妹提携をしていた関係で、何度も御地を訪問しております。

写真の巻脚絆は、私の小さな宝物で終戦日には必ず足に巻いております。